

資料4

平成26年度 水道事業会計決算の概要

平成26年度 水道事業会計決算の概要

《金額の単位は千円》

地方公営企業として位置付けられている水道事業の経理は、地方公営企業法施行規則により収益的収支と資本的収支の2つに区分されています。

収益的収支の状況 水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源

収入 6,089,240	水道料金 1,082,226			基金繰入金 243,519	その他 80,673	長期前受金 4,682,822
	安心・安全な水を家庭に届ける経費 984,792			固定資産減価償却費 及び資産減耗費 400,253	支払利息 23,760	みなし償却 分減価償却 費 4,682,822
支出 6,091,627	人件費 150,470	動力費 115,853	受水費 468,469			

収支区分	平成26年度	平成25年度	増減額	説明
収入(事業収益)	6,089,240	1,385,378	4,703,862	
水道料金	1,082,226	1,091,433	△ 9,207	
基金繰入金	243,519	209,524	33,995	
その他				
下水道負担金	58,663	59,463	△ 800	下水道徴収委託料等
他会計負担金	12,934	18,335	△ 5,401	一般会計・簡易水道会計負担金
その他	9,076	6,623	2,453	検査手数料、ネーミングライツ等
長期前受金戻入	4,682,822	0	皆増	※
◆収入(長期前受金戻入除き)	1,406,418	1,385,378	21,040	
支出(事業費)	6,091,627	1,351,394	4,740,233	
人件費	150,470	132,512	17,958	[3条職員数]18名 1名増
動力費	115,853	109,167	6,686	施設電気代
受水費	468,469	460,338	8,131	京都府460,945
その他				
薬品費	4,050	3,974	76	次亜塩酸ソーダ、塩
修繕費	47,840	53,755	△ 5,915	
委託料	94,365	88,827	5,538	検針業務、水質調査、セコム
その他	103,745	57,751	45,994	システムリース、事務費
固定資産減価償却費等	400,253	420,364	△ 20,111	※
支払利息	23,760	24,706	△ 946	
みなし償却分減価償却費	4,682,822	0	皆増	※
◆支出(みなし償却分減価償却費除き)	1,408,805	1,351,394	57,411	
純利益(△純損失)	△ 2,387	33,984	△ 36,371	

★消費税及び地方消費税を控除した金額である。

※長期前受金戻入 …みなし償却制度の廃止に伴い、補助金等固定資産取得財源の減価償却見合い分の収益化分(現金収入を伴わないため、補てん財源とはならない。)

※減価償却費 …資産を取得した際に、耐用年数に応じて分割して費用化する経費

※みなし償却制度 …補助金等で取得した資産は、償却しないでも良いとされていた任意規定制度

資本的収支の状況 水道施設をつくるために要する経費と財源

収入 713,632	分担金 59,673	加入金 141,826	工事負担金 401,288	基金繰入金 107,526	資本的収支不足額 283,120
支出 996,752	基金積立金 59,673	企業債償還 36,880	建設改良費 900,199	出資金…3,319	人件費 81,169

収支区分	平成26年度	平成25年度	増減額	説明
収入	713,632	1,334,206	△ 620,574	
加入金	141,826	122,850	18,976	新規水道加入金②602件
分担金	59,673	522,415	△ 462,742	開発行為に伴う分担金
工事負担金	401,288	567,896	△ 166,608	9期拡張事業に伴う事業者負担金等
基金繰入金	107,526	0	107,526	用地取得にかかる財源措置
出資金	3,319	0	3,319	管路耐震化にかかる財政支援
固定資産売却収入	0	245	△ 245	
企業債	0	120,800	△ 120,800	
支出	996,752	1,960,343	△ 963,591	
人件費	81,169	92,179	△ 11,010	[4条職員数]9名 1名減
建設改良費	819,030	1,310,080	△ 491,050	第9期拡張事業等
企業債償還金	36,880	35,669	1,211	
基金積立金	59,673	522,415	△ 462,742	

★消費税及び地方消費税を含む金額である。

内部留保資金

資金区分	平成26年度	平成25年度	増減額	説明
内部留保資金	2,048,606	1,763,618	284,988	
修繕引当金	272,926	272,926	0	
その他引当金	56,286	0	56,286	貸倒引当金、賞与引当金
積立金	528,799	525,849	2,950	利益・減債・建設改良積立金
損益勘定留保資金	1,190,595	964,843	225,752	

事業の概要及び経営状況

平成26年度木津川市水道事業会計決算につきましては、公営企業会計制度の改正を反映し、みなし償却制度の廃止、引当金の義務化などにより決算規模が大きいものとなっています。

また、給水収益の減、管理経費の増などにより、2百4千万円の純損失を計上しました。

水道事業の実施にあたりましては、「安全・安心な水」を供給していくため、浄水場、配水管等基幹施設の適切な維持管理を務めるとともに、第9期拡張事業の最終年度にあたり、城山台地区の管路整備事業、また、公共下水道整備に併せ、配水管の更新事業を実施しました。

1. 給水状況

項目	平成26年度	平成25年度	増減額	説明
給水戸数 (世帯)	27,059	26,346	713	
給水人口 (人)	71,615	70,584	1,031	
年間配水量 (m ³)	8,207,308	8,002,456	204,852	
年間給水量 (m ³)	7,137,920	7,210,632	△ 72,712	
有収率 (%)	86.97	90.11	△ 3.14	年間給水量/年間配水量
1戸あたり給水量 (m ³ /年)	263.79	273.69	△ 9.90	年間給水量/給水戸数
1人あたり給水量 (m ³ /年)	99.67	102.16	△ 2.49	年間給水量/給水人口

2. 経営指標

項目	平成26年度	平成25年度	増減額	説明
給水原価(A) (円/m ³)	197.37	187.42	9.95	給水量1m ³ を供給するために要した費用
供給単価(B) (円/m ³)	151.62	151.36	0.26	給水量1m ³ あたりの販売単価
回収率(B/A) (%)	76.82	80.76	△ 3.94	供給単価÷給水原価×100

3. 主な建設改良事業

(単位:千円) <税抜>

- 第9期拡張事業 457,655 配水管布設工事(L=8,690.6m)、配水池用地購入
- 配水施設更新事業 359,516 木津地区:布設替(L=2,554.4m)
山城地区:布設替(L=2,024.6m)
加茂地区:布設替(L=613.2m)

4. 財政調整基金の状況

(単位:千円)

区分	平成26年度	平成25年度	増減額	説明	
積立額	59,673	522,415	△ 462,742	開発行為による分担金	
繰入額	収益的収入	263,000	220,000	43,000	
	資本的収入	107,527	0	107,527	⑳配水池用地購入分
残高	1,909,586	2,220,440	△ 310,854		

※財政調整基金 …水道事業分担金の範囲内で積みたてを行うもの。処分(繰入)については、施設整備事業、更新事業に充てるほか、府営水道の受水費の基本料金に充当できる。